

「伝統と文化」

日本の伝統と文化は世界の誇りです

新年を迎えてすでにひと月以上が過ぎましたが、会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。本会の会報も、しばらく発行されていませんでしたが、この度、装いも新たに発行する運びとなりました。本年度は、小野前会長より岩淵新会長に、会長職を譲られましたので、両会長のご挨拶を中心に掲載致しました。

小野前会長のご挨拶

教育を正す東葛市民の会は平成14年4月に結成され、現在、15年目に入っている。小生は、当初の6年間は事務局長として、後半9年間は会長として会の運営に当って来た。その間会員諸兄には絶大なご協力を賜り、多くの成果を達成できたことに心から感謝申し上げる。

当会の活動の特徴

当会は「教育が変われば日本が変わる」をモットーに活動して來た。日本の戦後教育は、「教職員組合」(日教組・全教など)が悪くしてきたとよく言われる。私は現場主義に徹して、小・中・高校の教育システムのどこが悪いのか注目・調査して、回答を引き出すべく努力して來た。当会の活動分野が、他団体とは若干異なり、街宣活動や行政側との折衝に重点を置いて來たつもりである。下記の円形グラフを用いながら過去の活動を振り返ってみる。

活動分野の「街宣活動」については、東葛飾

高校前の街宣活動を例に挙げながら、我々の街宣活動が学校管理者及び組合教師に対して如何に圧力になったかを説明する。

●東葛職高校前「国旗を大切にしよう」

街宣活動●憲法改正賛成の署名街宣活動

●安保法制化賛成の署名街宣活動

また、「行政側との折衝」と言う活動もとても重要である。これについては、平成28年度総会資料「活動報告」の中で詳述しているので省略する。

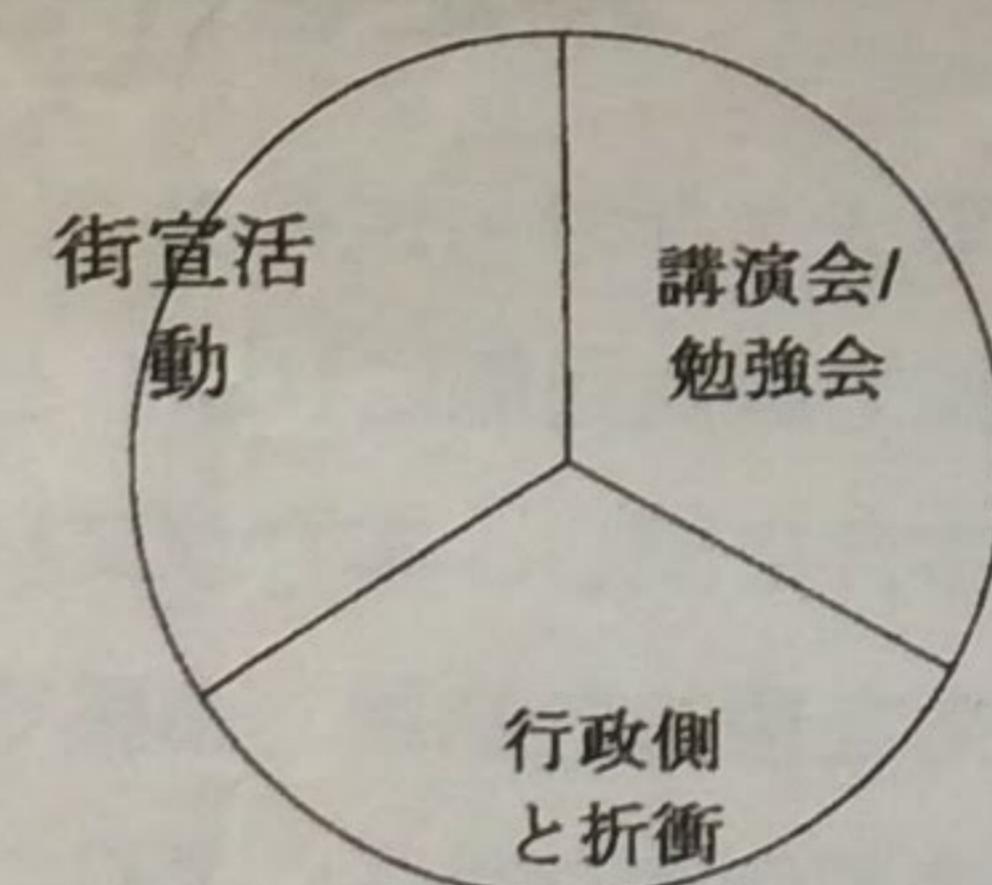
なぜ東葛飾高校が

「国旗なし・国歌なしの卒／入学式」を始めたのか？

戦後GHQの指令で、日本の教育界に教職員組合が結成された。

そして昭和27年には公選制の教育委員会が発足した。教職員組合の運動は次第に過激化して昭和43、44年には、全共闘による東大安田講堂占拠事件が発生。学園闘争は全国の高校にも波及し、いたる所で大荒れの状況が続いた。当時、東葛飾高校でも学園闘争で大荒れとなった。教師団が編集した「改革の炎は消えず、高文研・1979年刊」や「改革の炎は消えず—その後、2003年刊」に詳しく記述されている。当時の高校管理規則では「職員会議」を学校運営の補佐機関と位置付け、組合教員から議長団を出して職員会議を進行させていた。これでは校長は何も言えなかった。組合教師が打ち出した最初の改革は「生徒の服装自由化」(1972年可決)だった。次に、生徒

当会の活動分野



会を使って「構内のいかなる場所にも国旗を掲揚しない」と要望させ、1986年から「国旗なし・国歌なしの式典」へ突っ込んでいった。

東葛飾高校はやっと

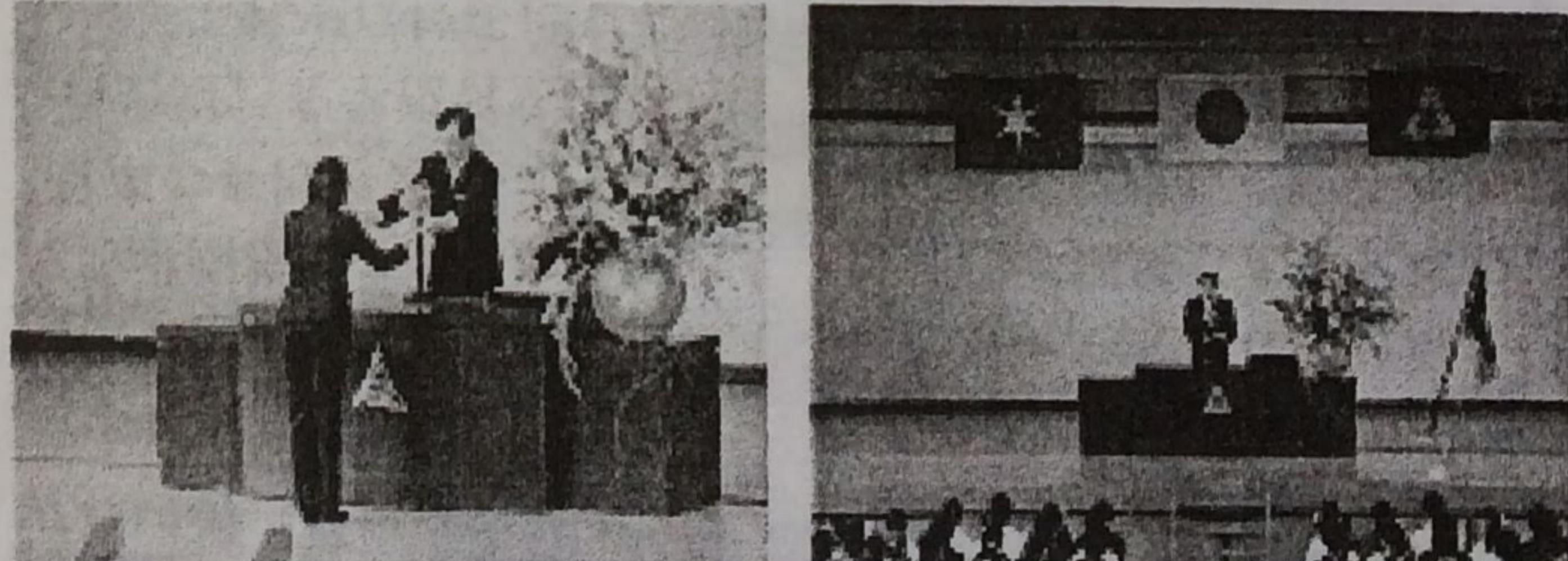
「国旗を舞台正面に掲揚正常化した」H28年卒業式

欧米諸国をはじめ海外では国旗国歌を大切にする教育を行っている。日本だけが「国旗国歌を蔑にする」教育を行ってきた。転機が訪れたのは、平成11年(1999年)「国旗国歌法」の制定である。「式典での国旗国歌の適正な実施」のために、東京都や大阪府教育委員会は通達を発出、また条例を制定した。

しかし、千葉県教委は「国旗なし国歌なし」式典を続けていた公立高校に対して、学習指導要領の規定を適切に実施するよう指導する方針を取った。そのため、高校管理規則を「職員会議は校長が主宰する」と改定した。教職員組合の反対が強い学校では、国旗・国歌の正常化はなかなか達成しなかった。平成13年の卒業式では、式典開催の時間帯だけ校舎屋上ポールに国旗を掲揚しただけで、式場にはあいかわらず国旗はなかった。教職員組合の反対が強い学校(東葛飾高校が典型例)における「国旗国歌の正常化」にはどう対処すべきか、学校運営者にも接触した。種々の検討の結果、式典当日に校門前で「国旗国歌を大切にしよう！」チラシの配布活動に踏み切り、平成13年から開始した。爾来15年間、この街宣活動を根気強く続けた。我々の活動は「国旗の正常化」に向けた校長の強い指導力をバックアップする効果があった。15年もの時間を要したが、東葛飾高校の卒業式は平成28年3月8日執行時より「舞台正面に国旗を掲揚し」完全に正常化した。

H. 29. 1. 20 顧問小野敏郎

平成28年3月8日 東葛飾高校卒業式の模様



岩淵新会長のご挨拶

私の抱負

1. 私が会長として心掛けて行きたいこと。

前会長の小野さんには、長い間会長職を務め我々を引っ張って下さいました。有難うございます。

小野さんには、知識も人脈もあり、その実行力も素晴らしいので私にはとても同じようなことは出来ません。ただ、私が心が

けたいのは、折角皆さんが手弁当で世の為人の為にやられるのですから兎に角、楽しくやりたい。また、皆さんはいろいろな環境・事情がお有りになるので、出来る範囲や能力にも当然違いや限界があります。それをみんなで補い助け合って力にして行けるようお手伝いをさせて頂きたいと思っています。

2. 新会長をお引き受けするに当って、

私の方から皆様にお願い

これからは会長や幹事だけが活動するのではなく、会員の一人一人が参加するという気持ちでやって頂きたいと思います。講演会の参加、そしてその際には誰か他の人一人でも参加の声をかけて頂くとか、ご意見を幹事に送って頂くとか、プログや会報の記事を書いて頂くなど、よろしくお願ひ致します。

3. 私がこれから力を入れてやって行きたいこと

先人が残してくれた立派な歴史と伝統のある日本を将来の子供達に正しく伝え、残したい。

◎そのために大事なことはまず教育です。自虐史觀からの脱却を図るにはどうすればいいか。

◎ようやく実現が視野に入ってきた憲法改正をいかに実現の方向に向けさせるか。

◎歴史の真実を知り、それを伝えて行く。

正しい歴史を知らない国民さらに政治家、知っていて捻じ曲げて報道するジャーナリズムと左翼、進歩的文化人が多すぎます。それによって我々の祖先や英靈があらぬ汚名を着せられています。これでは我々の為に死んで行かれた先人・英靈に申し訳が立ちません。

そのため出来ることをやつて行きましょう。

4. この会の進め方の原則

会員の皆様は経験の深い方が多いので、考え方、意見の違いはどうしても出て来ます。しかし日本を良くして行きたい、英靈・先人の為に汚名を雪ぎたいと言う考えのもとに集まっておられるのですから相手の意見を一方的に批判したり排除するような言動は控えましょう。よろしくお願ひ致します。

平成29年1月26日 岩淵宣仁

おばあちゃんの子育て日記

絆という字は、糸が半分と書きます。お坊さんに聞きました。これは、お腹の中でお母さんと子供が半分ずつの糸で繋がっていると。なるほど、一本の糸を半分ずつで絆なのですね。

孫が4ヶ月になりました。毎日のように顔を合わせていても、母親が買い物に行って泣き出したら大変です。止まりません。

ところが娘が帰って来て抱っこすると、ピタッと止まるのです。

そうか・・・一本の絆なんだと・・・。おそらく、子どもにとって、母親は最初の絶対の信頼者なのですね。

先日、ある大学教授が「抱きぐせ」と言う言葉は誤りであると。これが広まつたせいで学校に行けなくなった子供が大量に出て、

広めた学者が苦しんでいると言っていました。そうだろうな・・・と思いました。

この時期、おそらく人生の中で一番大切な時期です。母と子が本当の絆を作れるのかどうか確かめる時期です。しっかり抱いて下さい。そして、下におろして歩かせて下さい。ここから自立が始まります。これを、きちんと実践すると、子どもはしっかり歩き始めます。

草野記

癌について

三人に一人が癌になる時代、癌と診断されてショックを受けますが、それから何よりも気になるのは手術、入院にかかる費用のこととも考えてしましますよね。

高額医療費制度があるとはいえ、入院に至るまでの検査費用や入院の為の準備にかかる費用、退院した後も放射線治療や抗がん剤治療、通院のための交通費など思ったより費用はかかりますし、抗がん剤治療をすれば頭髪が抜けるのでヘアーウィッグなどの費用もかさみます。

癌になった方々に聞いてみると、高額医療費で後からある程度戻ってくるとは言え、最低百万円は準備が必要で、いつ癌になってしまって安心なように用意しておいた方がいいとのことでした。

日本人の三人に一人は癌になる時代ですが、年に一度は検診を受け、早期発見、早期治療すれば医療進歩した今では癌は怖い病気ではありません。今や国民病とも言えるかもしれません、自分の為にも、そして大切な家族の為にも進んで検診を受けましょう。

入江記

検定合格教科書を図書館に!!

平成2年から現在まで、文科省から「現用検定合格教科書を図書館で閲覧可能にせよ」との通知が5回も発出しています。

本件に関し、本会が文科省、県教委、県議会、市教委などとの折衝を重ねた結果、斎藤守県議の議会質問、それに対する県教育長の前向きな答弁により、現在では県立の3つの図書館では、小、中、高校の現用全検定合格教科書が開架され、柏市、船橋市、市川市の図書館には小、中学校の現用全検定合格教科書が開架されました。松戸市では蔵書はされましたか開架まではされていません。我孫子市、鎌ヶ谷市は採択本のみを開架しています。また、野田市、流山市では両市教委の怠慢で殆んど進んでおりません。

今後とも、東葛地区図書館での現用検定合格教科書の完全開架を目指して活動して行きますので、会員の皆様のご協力をお願い致します。

以下に、中学校用現用検定合格教科書の一部を記しますので各市の中央図書館で会員の皆様方が、閲覧依頼をして見て下さい。そうすることが彼等に対する圧力となります。

中学用検定合格教科書（平成27年検定済）

歴史：自由社、育鷗社、東京書籍、教育出版、帝国書院、学び舎
公民：自由社、育鷗社、東京書籍、教育出版、帝国書院、清水書院

永井記